



5・6年生「総合的な学習の時間」 学習の様子から



主体的・対話的で深い学びの実現のために、本校では「生活科・総合的な学習の時間」を中心とし、「大洗町」をキーワードとした探究的な学習を進めています。その中で、5年生では「大洗町の産業」を、6年生では「20年後も住みたい大洗」をテーマに取り組んでいるところです。そこで、大洗町の現状を知り、課題について考えていくために、様々な施設を訪問したり、大洗町在住の方にお話を伺ったりしています。先日も、6年生では「鹿島臨海鉄道」「大洗の町づくり」についてそれぞれゲストティーチャーを招き、多様な視点から課題を見つけていこうとたくさんの質問をしていました。また、5年生は「めんたいパーク」を訪問し、実際に見たり聞いたりしながら町の産業について考えていきました。今後も、地域の力を借りながら、「なぜ?」「分かった!」「もっと知りたい!」をつなげていく探究的な学びを大切に、学習を進めていきたいと思います。



4年生 社会科校外学習



7月3日(水)、4年生が社会科の「ごみのしよりと利用」の学習として、大洗・銚田・水戸環境衛生組合クリーンセンターの見学に行ってきました。子供たちは、事前に疑問点などを伝え、当日はその疑問に対して丁寧に説明していただきました。施設の様子やごみの処理方法、分別の仕方などについて理解を深めることができました。また、見学する姿勢も素晴らしく、意欲的な学習の様子が見られました。「ごみの分別をしっかりやりたい」という感想をもった児童が多く、自分たちの生活を見直し実践しようとする態度につながる学習となりました。



歯科指導



以前に保健だよりでお知らせしました通り、今年の歯科検診の結果、むし歯がある児童は全体の25.9%でした。給食後は、必ず歯みがきをしています。みがき残しの心配もあります。そこで、歯の健康のために今年も歯科指導を計画的に行っています。今月は、2年生が染め出しを、6年生が歯科衛生士の塚田様を迎えての歯科指導を行いました。どこに歯垢がつきやすいのか、みがき残しやすい場所はどこなのか、鏡を見ながら確認していきました。毎日の生活での実践につながるよう、今後も継続して指導してまいります。ご家庭でも、お子様の歯みがきの様子を見ていただくとともに、定期的な医療機関の受診をどうぞよろしくお願いいたします。



先生たちも学び続けます～大洗町教育委員会計画訪問指導

7月10日(水)、大洗町教育委員会より小沼正美先生、黒澤智宣先生、郁実先生、大洗町教育センターより石崎千恵子先生を講師にお招きして、職員が授業を公開し研究協議を行いました。



今年度は、「自分の考えをまとめたり、理由を示しながら筋道を立てて伝えたりすることができる児童の育成」という研修課題のもと、問題づくりや振り返りを生かした児童が主役の探究的な授業を目指しています。自分の考えをまとめ伝える場やホワイトボード・ICT機器等の話し合いツールを活用した対話の場の設定、デジタル教科書の効果的な活用等、今後も工夫しながら授業改善に努めていきます。